

年に一度ヴィヴァルディの「四季」を聴きに行こう！

ご夫婦で、カップルで・・・名曲に人生を重ねながらお聴きください

11月12日に、ヴィヴァルディ作曲のヴァイオリン協奏曲集「四季」全曲を2人で聴くと一年間は、幸せでいられる！という噂のような事実・事実のような噂毎年聴いていただき、ずう～っと幸せでありますようお願いしております。



「四季の日」日本記念日協会認定

「くらしの中にクラシック」をモットーに、2007年3月29日に愛知県名古屋市にオープンした宗次ホール。その代表、宗次徳二が1970年4月、後に妻となる直美に、自分がクラシック好きになるきっかけとなったヴィヴァルディの「四季」のレコードをプレゼントしたことから、二人にとって40回目の結婚記念日、2010年11月12日に制定。結婚後に始めたカレー屋は、二人三脚の努力でいまや海外にも展開する一大レストランチェーン「壺番屋」に。2003年に経営から引退。経営一筋でやってきた間に忘れていたクラシック音楽への思いが再燃して出来たのが宗次ホールである。この日にカップルや夫婦で「四季」を聴き、四季の移ろいに人生を重ね合わせていただきたいと、毎年「四季の日」コンサートを開催している。



©Warner Classics

ソリスト: 辻 彩奈 Ayana Tsuji, Violin

2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位、併せて5つの特別賞を受賞。1997年岐阜県生まれ。3歳よりスズキメソッドにてヴァイオリンを始め、10歳の時にスズキチルドレンに選出されソロ演奏する。2009年には全日本学生音楽コンクール小学校の部にて全国第1位、東儀賞、兎東賞を受賞。その他国内外のコンクールで優勝や入賞の実績を持つ。

11歳にて名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演後、多くの国内外のオーケストラと共演。これまでに、モントリオール響、チェコフィル室内合奏団、セジョン・ソロイスツ(韓国)、シュトゥットガルト・ゾリステン、チェコ国立室内管パルドビツェ、東響、東フィル、東京シティ・フィル、神奈川フィル、横浜シンフォニエッタ、中部フィル、オーケストラアンサンブル金沢、セントラル愛知響、大阪フィル、日本センチュリー響、大阪響などと共演。また室内楽においては、12歳にて初リサイタルを行って以降、宗次ホール、サラマンカホール、紀尾井ホールにてリサイタルを実施。チェロの堤剛、ピアノの江口玲、伊藤恵の各氏らと共演している。

現在東京音楽大学に特別特待奨学生として在学中。これまでに小林健次、矢口十詩子、中澤きみ子、小栗まち絵、原田幸一郎の各氏に師事。使用楽器はNPO法人イエローエンジェルより貸与のJoannes Baptista Guadagnini 1748年製である。2018年4月には、モントリオール国際音楽コンクールの模様を収録したメジャー・デビュー CDをワーナークラシックス初のセンター契約第一弾アーティストとしてリリース。2017年に岐阜県芸術文化奨励を受賞。2018年3月、第28回出光音楽賞を受賞。

弦楽合奏: 四季の日ストリングス《特別編成》

ヴァイオリン: 平光 真彌(コンサートマスター)

鳥居 愛子 / 瀬木 理央 / 久米 浩介 / 宗川 理嘉 / 山崎 えりか

ヴィオラ: 大島 亮 / 新谷 歌

コントラバス: 榊原 利修

チェロ: 辻本 玲(首席) / 山田 真吾

チェンバロ: 戸崎 廣乃

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL: 052 (265) 1715 FAX: 052 (265) 1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業